

**第96回〔2020年度〕日本選手権水泳競技大会〔アーティスティックスイミング〕および
日本アーティスティックスイミングチャレンジカップ2020
同時開催〔二次要項〕更新版**

公益財団法人 日本水泳連盟
競技委員長 鈴木 浩二
A S 委員長 本間 三和子

本大会は安全・感染防止を最優先とし、2大会同時開催を円滑に進行させることを目的として、競技規則を一部変更、省略して実施いたします。通常の大会と異なる本大会の要項について予め確認の上、参加いただくようご協力をお願いいたします。

1. 大会の参加にあたって

- ① 各所在地の自治体・職場・学校から、移動制限等の要請が出ていないか、最終確認を行うこと。
- ② 入館前2週間において、以下の事項に該当する場合は、入館できない。出発前に入館者全員に該当がないか確認しておくこと。
 - ・平熱を超える発熱
 - ・咳(せき)、のどの痛みなどの風邪の症状
 - ・だるさ(倦怠感)息苦しさ(呼吸困難)
 - ・臭覚や味覚の異常
 - ・体が重たく感じる、疲れやすい等の症状
 - ・新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触がある場合
 - ・同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
 - ・過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航または当該在住者との濃厚接触がある場合
- ③ 健康チェック表を入館者全員が持参しているか確認すること。提出できない場合は入館できない。必ず責任者が選手ならびに来場者の健康状態を確認し、確認欄に押印またはサインをすること。未記入の場合、入場を断る場合がある。宿泊を伴う場合は、当日の検温ができるように各自の体温計を持参しておくこと。
健康チェック表は、毎日入場時に受付へ提出する。健康チェック表をチームごとにまとめて提出し、提出書類と同じ順番に並んで待機しておくこと。一人ずつ、点呼を受けたら、ADカードを提示し、入場する。健康チェック表は、返却せずに回収するので、毎日提出すること。
- ④ マスクを着用していない者は入館を認めないので、出発前に確認すること。
- ⑤ 会場までの交通機関内で、マスクの着用、人との距離、座席間の距離、車内換気、会話などに留意すること。
- ⑥ 以下のものについては、持ち込み禁止とする。
 - ・チーム共有のドリンクサーバー
 - ・マッサージベッド、アイシングバス、トレーニングバイク等
 - ・メガホン、横断幕、のぼり
 - ・共有で使用するストレッチマット(個人専用は持ち込み可)
 - ・チーム共有のチューブ、バランスボール等の運動用具(個人専用は持ち込み可)
 - ・練習時のパドル・コード類

2. 競技日程

日本選手権およびチャレンジカップの同時開催とする。

競技日程詳細時間はホームページ別紙参照。

11月		
11日(水)	10:00~18:00 公式練習(指定時間)	18:00 監督者会議
12日(木)	10:00 ハイライトルーティン (チャレンジカップ・日本選手権混合)	13:00 チーム TECH (チャレンジカップ) チーム TECH (日本選手権)
		16:30 フリーコンビネーション (チャレンジカップ・日本選手権混合)

13日(金)	10:30 チーム FREE (チャレンジカップ・日本選手権混合)	15:10 デュエット TECH (チャレンジカップ)	
		デュエット TECH (日本選手権)	
14日(土)	10:30 デュエット FREE (チャレンジカップ・日本選手権混合)	15:05 ソロ TECH (チャレンジカップ)	
		ソロ TECH (日本選手権)	
15日(日)	9:55 ソロ FREE (チャレンジカップ・日本選手権混合)	14:00 男子ソロ TECH (チャレンジカップ)	15:00 男子ソロ FREE (チャレンジカップ)

※全て単独のイベント(競技)として決勝のみとし、予選は行わない。

※テクニカルルーティン競技はチャレンジカップ、日本選手権の順に実施する。

※開会式・閉会式・表彰式は行わない。ただし、上位3名については、インタビュールームで記念写真撮影を行う。

3. 公式練習・練習時間について

練習時間はホームページ別紙参照。

※11月11日(水)公式練習での曲かけ練習は行わない。また本大会は、密集・密接を回避するため、全日程を通じて曲かけ練習は行わない。

※公式練習時では密にならないよう、クラブ・グループ別の入替制とする。

※練習エリアは50mプール競技エリア・競技外エリア、25mサブプールの指定輪番制とする。

※全日程を通じて各競技開始前に練習時間を設ける。全エリア、該当競技出場者のみ練習可とする。

※競技中は出場選手のみ、サブプールで、演技前のウォームアップ(スイム)と演技後のクールダウン(スイム)を認める。

4. 会議について

※監督者会議 11月11日(水)18:00～ 山口きらら博記念公園水泳プール(観覧席)

※出場順の抽選は監督者会議に先立ち、現地にて審判長立ち合いのもと行い、結果は監督者会議にて発表する。抽選の様子はビデオ記録として残す。確認をしたいクラブには現地にてビデオ記録をクラブ責任者に開示する。

※審判会議は各セッション競技開始の1時間前から行う。

5. 入場・退場について

入場は、その日の競技に出場する選手と付添を最優先とし、規制入場とする。入場・退場時間については練習時間表を参照のこと。

※プーサイド・更衣室の使用は競技順により制限する。使用時刻等については別途決定のうえ、案内する。当日競技に出場しない選手は観覧席待機のみとし、プールサイド・更衣室の使用は出来ない。

※選手および事前申請のあったクラブ関係者以外は、入場できない。

※ADカードは「選手」・「クラブ責任者」・「付添」の3種類がある。事前申請のあったADカードは公式練習日入場時に配付する。当日来場がない場合は来場初日に受付で申し出ること。

※選手とクラブ責任者1名のADカード(写真付き)は、本人のみ使用可、付添のADカード(写真無し)は所属名のみを記載し、使い回しを認める。保護者は入場できない。

※ADカードを忘れた場合は入場できない。ADカードの再発行はしない。

※本競技会は、JADAによるドーピング検査の対象となるので、常にADカードを携帯し、館内にいるときは、ADカードを常時首から下げて着用すること。また入退場の際は、ADカードを提示し、係員の指示に従うこと。

6. 競技・会場施設の注意事項

※メインプールは50m×25m×水深2.5mフラット、サブプールは25m×水深1.4mフラット。

※競技エリアの水深は最大2.5mとなるため水深を考慮した演技構成とし、安全に十分留意する。

※競技時の動線は図面を参照のこと。

※競技中、選手、クラブ関係者は必要な移動を除いて、メインプールのプールサイドに立ち入ることはできない。

※トレーナーブースは設置しない。トレーナーベッドの持ち込みを禁ずる。マッサージ等の直接手技は禁ずる。

※会場内での発声を伴うランドリルは禁止する。

- ※プールサイドから水中にいる選手への大声での指導や、指導者同士の会話は最小限にする。
- ※選手は、入水練習以外はマスクを着用する。
- ※クラブ責任者、付添他は、常時マスクを着用する。
- ※招集所では十分な間隔を空けて並ぶ。招集所まではマスク着用のこと。（マスク保管用に名前の入った袋を各自用意すること。）
- ※コーチ席エリアの指導者は密接にならないよう間隔を空けて立つ。
- ※入館から退館時までの全ての場面で、人との距離（できるだけ2 m以上）をとって行動すること。選手控え場所・観覧席で、人との距離・座席間の距離を保つこと。着席禁止場所には座らないこと。
- ※選手・クラブ関係者の飲食場所は、観覧席または屋外とする。但し、プールサイドでの水分補給は認める。
- ※更衣室は着替えのみに使用する。ロッカーは使用不可。荷物はすべて観覧席に置く。更衣室内を控え場所としたり、飲食をしたりすることはできない。置き荷物は、忘れ物として扱う。また競技会終了後、残った忘れ物は処分する。
- ※貴重品はクラブ毎にクラブ責任者が管理する。なるべく持ち込まないこと。
- ※観覧席はクラブ毎にエリアを指定し、選手、クラブ関係者に控え場所として開放する。発声での応援やかけ声は禁止する。
- ※毎日出場する1種目めの髪上げはできるだけ宿舎で済ませて来ること。出場2種目め以降や宿泊なしで会場入りする場合の髪上げについては観覧席の指定エリアで行うことを認める。尚、髪上げのためのレジャーシートを持参し、広げたくて髪上げし、髪やゼラチン、ピン類で床を汚さないこと。
- ※競技後のシャンプー、髪下しは宿舎に戻ってから行うこと。但し、競技後、宿舎に寄らず帰宅する場合には、シャワー室でのシャンプー使用を認める。シャワー室が密にならないよう、各自の演技終了後、速やかに行うこと。
- ※メイクアップは観覧席で行うことを認める。
- ※観覧席退出時の片付けを徹底する。
- ※ゴミはすべて持ち帰る。

7. テレビ放映・インターネット映像配信

テレビ放映は行わない。youtube による映像配信を行う。

日本水泳連盟公式 YouTube チャンネル

<https://www.youtube.com/channel/UCiLyhI4E7BF3MmPREE9wMEg>

8. 競技結果の配信

競技結果を、以下の公式サイトにて確認することができる。

SEIKO アーティスティックスイミング・リザルト・速報サービス 2020 年

<http://swim.seiko.co.jp/artistic/>

※速報は WEB 掲出のみとし、クラブ毎の配信は行わない。

9. その他

日本水泳連盟が定めた「水泳競技会の再開に向けた感染拡大防止ガイドライン（2020年6月15日水連HP公表）」を遵守し、ホームページからダウンロードした「健康チェック表」を必ず指定された時間に提出すること。また、新型コロナウイルス接触確認アプリ「COCOA」をスマートフォンにインストールしておくこと。

以上